

放課後等デイサービス事業所自己評価結果

公表：令和8年4月1日

事業所名：ピアしらとり式号館

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・法令を遵守したスペースを設けています。 ・個別対応が必要な時にはパーテーションや別部屋で対応することができるため、状況に合わせて使用ができます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・利用人数に応じて法令を遵守した職員配置で支援をしています。 ・児童の利用状況によってタイミーなども活用しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・すべてバリアフリー化されてはいませんが、リスクを減らすために、見守りを徹底しています。 ・出入口口に段差があり、車イスなどは職員が対応しています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・定期的な会議や話し合いの場を設けていますが、今後も幅広く意見を求め常に業務改善の意識をもって取り組んでいきます。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・アンケート調査を定期的に実施し、保護者の皆さまの意向をお聞きし業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			・ホームページにて公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・法人本部による内部監査は実施していますが法人外の評価は未実施のため今後検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・毎月研修の日を設け、支援に必要な知識や技術の習得を目指しています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・半年ごとのモニタリングを実施、保護者の皆さまからも適時アンケートを通してお子様の状況を確認しつつ支援へのご意見をお伺いしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・今後アセスメントツールの標準化を目指していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎月プログラム会議を実施。お子様の活動参加状況や、個々の特性に合わせた活動が提供できているかを常に振り返り、固定化しないよう工夫しています。 5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」を意識した活動内容を企画・立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・個別の課題等についてはまだまだ改善が必要ですので、今後の課題として取り組んでいきます。 ・長期休暇では昼食マナーや外出等で休日だからこそできる活動を設定して取り組んでいます。
適切な 支援の	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適時組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・小集団での活動を主としながら、希望者へ専門的支援を実施しています。特性に合わせ集団活動と個別活動の両方を組み合わせながら支援できるよう努めています。

提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われている支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎朝ミーティングを行い、送迎、支援内容、プログラム内容、留意事項の確認を徹底しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		・支援終了後は勤務時間の都合上できていませんが、翌日のサービス提供前に必ず振り返りを行い、当日の支援に反映できるように努めています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・日々計画に基づいた記録を作成しています。モニタリングの際に記録を検証し、次の計画に反映しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・規定通りの期日でモニタリングを実施し、見直しの必要性を判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○			・放課後等デイサービスガイドラインに則り、基本活動を組み合わせた支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		・児童発達支援管理責任者に加え、必要に応じて児童の状況を良く把握している職員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		学校との情報共有については保護者の皆さまを通して行っていますが、今後も必要に応じて適時行っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・現時点では対象児がおりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・相談支援専門員を通して情報共有と相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・現時点では対象児がおりません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・専門機関との連携が必要な場合には応じています。 ・発達障害者支援センターの研修にはオンライン等で参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・障害のない児童との交流は現時点では行えておりません。今後の課題です。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		・法人内事業所がこども部会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎の際やLINE等のツールを活用し情報交換を行い、お子様の状況や課題について共有するようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・保護者の皆さまからの相談に対してはその都度お応えし、共通の理解を通して支援しています。 ・法人内の事業所と協力して実施しています。
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に重要事項説明書にて説明をしています。また、不明な点等については適時口頭や文書等にて丁寧に説明をするように努めています。

保護者への説明責任	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・相談しやすい環境作りを心掛け、日々送迎の際にコミュニケーションを積極的に行っています。またSNS等を活用しながら適切に応じています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・親子交流会を年2回開催しました。今後も定期的に実施していく予定です。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・サービス調整委員会を設置し、迅速な対応を心掛けています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		・広報誌、ブログやLINE等のSNSを通じて情報の発信に努めています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報等は鍵がかかる場所で保管をしています。 ・SNS等の活用の際にも写真などの個人情報に配慮した使用を心掛け、個々人の画像使用については保護者の皆さまからの同意の下行うようにしています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		・お子様の理解度に合わせ、視覚的にわかりやすく伝えるように心掛けています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・法人内でイベントを実施し、幅広く地域住民の皆さまに参加していただいています。
非常時の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		・各種マニュアルを策定し、職員へは随時周知していますが、保護者の皆さまへは契約時に説明しております。今後さらなる理解のためにも情報の開示に努めていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか		○		・毎月の避難訓練を実施し、安全を確保できるような体制を整えていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・毎月の責任者会議での虐待防止委員会を開催しています。 ・定期的に虐待防止研修を実施しています。 ・年2回チェックリストを実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・契約時に説明をし同意書をいただいています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか		○		・保護者の皆さまからの要望があった際には適時対応できる体制を整えています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・月ごとにとりまとめ、全体会議にて周知共有をしています。